



丹精を込めて

シメ飾り1,700個を完成

七日市老人クラブでは、正月用シメ飾りを作ることしで9年目。七日市基幹集落センターに会員40人が集まって丹念にシメ飾りを仕上げていました。材料となるクゴやシゲは土用のうちに湿原から採集し、陰干しにして乾燥させたもので、11月から共同で作業を進め、手際よく1,700個のシメ飾りを完成させていました。12月15日頃から1個400円で、町内の老人クラブをとおして販売されることになっております。

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

11月30日現在	(前月比)
総人口 25,007人	(14人減)
(出生 22人	転入 47人)
(死亡 17人	転出 66人)
男 12,178人	(1人減)
女 12,829人	(13人減)
世帯数 7,294世帯	(7世帯増)

町連合青年会の「町行政を語る会」で

湯の岱行きのバス運行を要望

会費制結婚式の定着も



日頃考えている意見や要望を町政に反映させようと、町連合青年会（龜山明会長）では、十一月二十一日午後七時から「町行政を語る会」を開催。建設的な意見を述べるとともに、身近かな町政を熱心に学習していました。

語る会には町連合青年会や単位青年会の代表三十人が出席。町当局からは、町長はじめ三役、教育長ほか各課室長が出席して行われました。龜山会長は開会にあたり「働く青年が住みやすい郷土をつくるため、率直な意見を提言し、町づくりに役立ちたい」とあいさつを述べました。つづいて出川町長は「青年の

意見を聞くことは大切であり、この種の語る会は今としても望んでいるところである」と述べ、行政全般について報告したあと、佐藤伸町連青事務局長の司会で質疑が交わりました。質疑の主な内容は次のとおり。▽生活合理化運動を推進し会費制結婚披露宴を定着させるべき。▽公民館の貸出しでは会費制を指導している。また当事者間の問題であり、ムリ、ミエ、ムダをしないことが大切だ。▽地域のコミュニケーションを豊かにするため、町でテレビの自主放送はできないか。▽現在はたくさんさんの情報網があり、市町村段階の需用があるだろうか。むしろ地方テレビに話題を提供すべきではないか。▽湯の岱温泉行きのバスを運行してほしい。▽温泉利用、生徒の通学にも便利になるので、町でも以前からバス会社に要望している。▽マルメロなど青果物の集出荷所を設けてほしい。▽農家が意欲的に取り組み、量が増えてから集出荷所をつくるべきだ。

▽交通渋滞を解消するため、銀座通りを中心に一方通行できないか。▽交通渋滞はちょっとした時間。一方通行は商業活動にマイナスであり、バスや駅を利用する人にとっては不便である。▽町内にもっと駐車場を増やしてほしい。▽町内にも数ヵ所あるがまだ利用可能だ。▽冬の雪捨て場をもっと増やせないか。▽貯木場跡地、米代川左右岸、栄橋にも予定している。ゴミは絶対捨てないようにしてほしい。▽七日市・松前商店から基幹集落センターまで一〇五号線の歩道を整備してほしい。▽土木事務所で用地の確保できれば六十年一度に予算要求したいとのこと。▽横瀾・脇神間の小猿部川堤防にサイクリング道路を整備できないか。▽南中の新校舎までの距離は遠くなるようだ。▽国道七号線沿にパーキングエリアと防風林があればよい。▽営業行為は個人の問題。風を防ぐためのネットをやる予定。▽町に衛生車をもっと増やせないか。▽年末に収集希望が殺倒するが、全地区に計画収集を拡大したい。▽南中学校跡地の活用と校内備品の利用について。▽現校舎は老朽化したということで補助金をもらっているので解体しな

ければならない。跡地は整地して地域のために役立てたい。備品については青年会の要望に答えられるものもある。▽中央公園の整備について。▽園内に一般車両を入れないようにして舗装する。アスレチックは管理をよくしないと危険であり、スケートも安全面で問題ある。野外ステージについては具体的に考えてみてもよい。▽文化会館の建設について。▽鉄筋二階建てで床面積二千平方メートル。ほかに駐車場や環境を整備する。教育、福祉、産業、保健医療などの行事と諸会議、学习交流に使用する。▽「平和都市宣言」の意識を高揚させてほしい。▽看板を立てたから効果があるというものではない。日常活動で平和をどう考えるかが問題であり、平和都市宣言は時期的に検討しなければならぬ。など、行政の核心にふれる質問も出され、実り多い学習の場となりましたが、最後に、三沢助役が「青年のもっているアイデアを現実的なものに深めなければ本物とならない。また企業誘致は相手があることであり、もっと農業に力を入れるべきで、あきらめないでつっこんでほしい」と講評を加え、青年の意欲を喚起しながら、午後十時に終了しました。

除雪作業にご協力ください

ことしから10^{センチ}の積雪で出動

圧雪や輪ダチ解消のため

北国の宿命ともいえる厳しい冬を迎えようとしていますが、町では、冬將軍の到来に備え冬季間の交通を確保し、住民の生活と経済を守るため、このほど「除雪作業打合せ会」を開いて、除雪対策に万全を期すことになりました。

本格的な冬を迎えようとしていますが、町では、雪から交通を守り、住民の生活と経済を確保するため、十一月二十七日に

除雪関係者の打合せ会を開催。

作業の注意、雪の捨て場所、除雪路線の分担などを決め、安全で能率的に作業を進めるよう協議しました。

ことしの除雪を行う路線は、町道など百七十三キロにもおよび、建設課では常時待機して十四台の除雪車で作業にあたることになっており、このほか町内業者から除雪車十八台を借りあげて、町民のみなさんの生活に支障のないよう出動することになっています。

車の放置やめて

町では、輪ダチや圧雪を防止するため、十センチの積雪で作業を開始しますが、除雪車は午前三時半に出動し、みなさんが登校や出勤する前に除雪を終了しな

ければなりません。

除雪の作業能率を高めるために、次のことを守ってください。よう願っています。

▼除雪時は、道路上に車を放置したり駐車させないでください。

▼道路に宅地内の雪を押し出したり投げないでください。

▼車道から歩道にわたるスロープは、除雪の障害となりますので撤去してください。

▼道路に直接雪が落ちるような屋根は危険です。雪止めを付け落ちないようにしてください。

冬期間の通行止め

▼四渡／坊山線（町道） ▼松原／岩谷線 ▼中屋敷／大野岱線 ▼馬屋沢／前山間（工事中のため三月二十日まで通行止め）

※除雪についての要望や苦情などは、町建設課監査係（番六二二―一―一内線二七五）へ連絡ねがいます。

雪捨て場所は

▼緩子川右岸（陸橋から柳生橋間） ▼貯木場跡地（材木町）



町長 日記

出川 礼一

11月16日～30日

17日（日）Ⅱ街道町農事改良組合共同作業所改築竣工祝賀会が開かれた。坊沢地区街道町の農家で組織されているこの組合は、共同作業場を中心に、二十五年以上も個々農家の過剰な設備投資を抑制し、ことしは老朽した建物と機械設備を県、町の補助や融資を得て更新した。本町の集落を単位とした共同作業場の実質的な運営は十年続くこと自体が珍しいのに、正に共同作業場の模範である関係者、特に

国を治める』との中国の格言いまだ変わらず。治山、治水など災害復旧、防災工事は除々に進んでいるが、昨今の社会経済情勢からして、利水、河川環境整備、つまり水質汚濁防止、河川公園など新たな要望が求められている。

21日（木）Ⅱ町行政改革懇談会と町連合青年会の「町行政を語る会」が開かれた。語る会には、青年三十人が参加し、日頃考えている青年の意見を聞くよい機会であり、要望や

意見に対し、納得できるよう誠意をもって答弁した。

18日（月）Ⅱ貯木場跡地利用懇談会。今春、町で買い求めた旧鷹巣営林署貯木場（三・四二ヘクタール）の今後の利用、活用について、広く在野の要望、意見等を承ったこの会も、四回目にしてひとまず終止符を打った。各委員から提出されたレポートを参考として活かしたい。

25日（月）Ⅱ知事と町村長行政連絡会議が秋田市で開かれ出席した。

20日（火）Ⅱ東北地方治水大会が六年ぶりに秋田市で開かれ出席した。『水を治める者、

この間、道路、公立学校、国保については県選出国會議員及び関係省庁に陳情を行った。

広報たかのすから

町の一年間をふりかえる

激しくゆれ動いた昭和六十年も残り少なくなりましたが、町内では、この一年間たくさんさんの催し物や事業などが行われました。「広報たかのす」から、町の一年をふり返ってみたいと思います。

一月(睦月)

1日 第七回「バリジョッポ」に千人余りが参加。ことしの運勢は西軍の勝ちで、商売繁盛、さいさきのよい一年のスタート。元旦マラソン。
4日 御用初め



9日 小ヶ田生活改善センター竣工式

12日 沢口地区「町長と語る会」

20日 全国実業団バレーボールリーグ鷹巣大会。全県中学校スキー大会で、鷹中女子三連勝

21日 鷹巣阿仁広域圏組合で「鷹巣・阿仁地域の開発を求めて」をテーマにシンポジウムが開かれ六百人が参加。

▽田中・三沢孝一氏が全国体育指導委員連合会長表彰を受賞
▽正月から米代川が全面凍結
▽鷹巣ロータリークラブの交換留学生として、オーストラリアからジル・ウォーさん(17)が来町

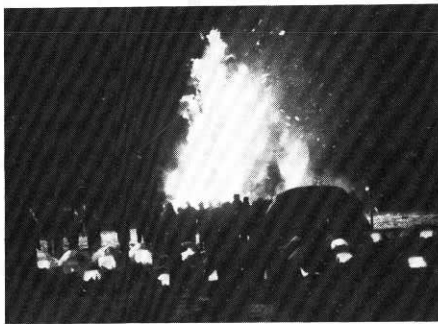
二月(如月)

14日 町連合青年会「町行政を

語る会」で、中国青年との交換交流について鷹巣阿仁広域圏から三十人程派遣したい。
17日 第二十三回町民スキー大会

27日 協力委員全体会議「永年勤続された津谷徳一氏ほか十一人が表彰された

三月(弥生)



5日 葛黒「火祭りかまくら」
8日、19日 三月定例町議会
鷹巣貯木場跡地の購入、条例

改正などを可決
15日 南中学校卒業生が、校舎の塗装奉仕作業を行う
29日 鷹巣阿仁若妻連絡協議会総会。

四月(卯月)

20日 河田杯マラソン大会
25日 防犯指導隊員二十三人を委嘱



28日「好天に恵まれた、桜まつり」に二万八千八百人の人出
29日 全町一斉クリーンアップ
▽地方自治功労者として、松葉町・藤原愛さんが勲五等瑞宝章を叙勲

五月(皐月)

2日 臨時町議会「南中新校地

取得の議案を審議
16日 佐々木知事訪問で「行政懇談会」を開催
26日 防災訓練
29日 「行政改革懇談会」各界の委員十人を委嘱して開催
▽全日本学校環境緑化コンクールで西小学校が入選

六月(水無月)

2日 第一回「ふるさと踊りと餅つこまつり」



5日 臨時町議会「町議会議員の定数削減改正請求は否決
6日 鷹巣阿仁地域産業おこし講演会

7日 日中ジュニア男子国際バレーボール秋田大会
14日、22日 六月定例町議会
監査委員に太田見禮吉氏を選



任、健康大学開講式（坊沢地区）

20日 町内小学校バレーボール大会 綴子小が五連勝

27日 町内小学校野球大会 鷹小が二連勝

28日 鷹巣町合併三十周年記念式典

30日 NHK FM リクエストアワーの公開

28日 全日本大学選抜相撲秋田大会

26日 全県中学校総合体育大会 陸上の部で、相馬祐貴子さん 成田優くんが優勝

28日 全日本大学選抜相撲秋田大会

20日 少年保護育成委員会と鷹巣警察署では「現代の中・高生徒の生活を考える」で座談会を開催

七月（文）ふみづき

1日 鷹巣町内医師団の協力により、夜間当番医制を実施

2日 貯木場跡地利用で懇談会 発足

14日 合併三十周年記念招待ラグビー試合

19日 鷹巣小学校プール完成式

八月（葉）はづき

4日 第十八回全町子供会相撲大会 Ⅱ 舟場が二年連続優勝

15日 成人式に二百六十二人が出席

17日 大相撲鷹巣場所が開催

18日 第十五回県民スポーツ大会が鷹巣陸上競技場で開催

22日 臨時町議会 Ⅱ 南中の新築工事が議決

工事費が議決

九月（長）ながづき

1日 合併三十周年記念「町民体育祭」 Ⅱ 芸能フェスティバル」が開催



4日 鷹巣農林高校の農林博物館が十八年ぶりに開館

5日 町婦人団体連絡協議会で「婦人の町行政を語る会」を開催

7日 高井哲子さんが中国から念願の永住帰国

13日 Ⅱ 21日 九月定例町議会 Ⅱ 町史編さん費やテクノサテライト計画策定費など、一般会計に二億三七七万円余り補正

15日 各地区で敬老式、二千百人が長寿を祝う

十月（神無）かなづき

21日 全県おはよう野球大会で鷹巣バツファローズが初優勝

29日 Ⅱ 10月8日 鷹巣阿仁広域圏の「日中友好青年交流団」に、当町から十二人を中国に派遣

1日 「国勢調査」で町の人口は二万四千六百二十四人、世帯数は七千二百二十二世帯。簡易水道と上水道の水道料金が改正

3日 出稼ぎ合同選考会

10日 町民駅伝

19日 第三回鷹巣阿仁地区マーチングフェスティバル

20日 ボーイスカウト発団二十五周年記念式典

22日 坊沢字深間地内に慶祝森林公園を設定し、記念植樹。町村合併三十周年記念文化講演会、NHK解説委員・永井多恵子女史

十一月（霜）しもづき

2日 臨時町議会 Ⅱ 坊沢前山間の道路改良に伴う工事契約の議決

2日 Ⅱ 4日 第十七回文化祭、第五回産業祭

9日 鷹巣町銀座通り商店会、創立三十周年記念式典

十二月（師走）しわす

10日 「たかのす町民号」に二百人が参加、鳴子温泉、平泉中尊寺などを見学。第六回助け合い婦人団体芸能祭

14日 綴子地区「町長と語る会」

21日 鷹巣町連合青年会と「町行政を語る会」

▽町連合青年会男子バレーボールチームが全国青年大会で三位入賞

▽第十六回ジュニアオリンピックで、鷹巣農林高校三年中島勝くんが五千メートル競歩で二位

2日 国民年金委員研修会



8日 つな引き大会

13日 Ⅱ 24日 十二月定例町議会

▽スキー場開き

おしらせ



工業統計調査 にご協力を

製造業を営むみなさん、ことしも「工業統計調査」が行われます。

十二月三十一日現在での調査のため、年末年始のお忙しい中を調査員がお伺いしますが、ご協力くださるようお願いいたします。みなさんにご記入いただいた調査票は、統計以外の目的に使われることは絶対にありませんので、安心してありのままをお書きください。

勝ち抜き歌謡 天国出場者募集

NHKでは、テレビ番組「勝ち抜き歌謡天国」の公開録画を次のとおり開催します。

▽日時 六十一一年一月二十六日 午後五時三十分

▽場所 秋田市文化会館

▽出場希望の方 住所、氏名、

年齢、職業、電話番号を書き、カセットテープに自分の声で得意な曲二曲を録音し、写真を添えて十二月二十七日まで申し込みください。テープをもとに第一次予選を行います。

▽観覧希望の方 往復はがきに住所、氏名を書いて、十二月十七日まで申し込みください。多数のときは、抽選になります。

▽宛先 秋田市山王 一―二 NHK秋田放送局「勝ち抜き歌謡天国」係 (☎〇一八八―二三四一一)



〔公共土木施設災害復旧工事〕

▽工事場所 綴子大舟沢出口
▽請負額 四百三十七万円
▽請負者 千葉建設・千葉勲
▽工事期限 六十一一年二月五日

▽工事場所 坊沢字前谷地
▽請負額 百十万円
▽請負者 丸秋建設・近藤秋男
▽工事期限 六十一一年一月十三日

▽工事場所 坊沢字樋脇
▽請負額 四十五万円
▽請負者

丸秋建設・近藤秋男
▽工事期限 十二月二十七日

▽工事場所 鷹巣字北中家下
▽請負額 百三十万円
▽請負者 三正建設・三沢正蔵
▽工事期限 六十一一年一月十三日

▽工事場所 栄字徳左エ門谷地
▽請負額 百七十五万円
▽請負者 土建業司組・村上猛
▽工事期限 六十一一年一月十三日

▽工事場所 今泉字造坂
▽請負額 四百四十万円
▽請負者 板倉建設・板倉七郎
▽工事期限 六十一一年二月五日

〔排水改良工事〕

▽工事場所 綴子字街道下
▽請負額 百八十万円
▽請負者 三正建設・三沢正蔵
▽工事期限 十二月二十七日

〔道路改良工事〕

▽工事場所 綴子字下谷地
▽請負額 四百四十万円
▽請負者 村昭組・村上昭二
▽工事期限 六十一一年一月二十七日

〔南中学校排水路整備工事〕

▽工事場所 脇神字塚の岱
▽請負額 五百十万円
▽請負者 朝日建設・小林正蔵
▽工事期限 六十一一年二月五日

中央公民館前の道路を冬期間駐車禁止

三月三十一日まで除雪作業の関係により、中央公民館前の路上が駐車禁止になります。

夜間当番医制(夜間診療)の日程表

午後6時30分～9時

12月	曜日	医療機関名
15	日	戸嶋産婦人科医院
16	月	盛岡外科医院
17	火	近藤医院
18	水	奈良医院
19	木	佐々木産婦人科医院
20	金	佐藤外科消化器科医院
21	土	臼田医院
22	日	藤原医院
23	月	鷹巣病院
24	火	戸嶋医院
25	水	戸嶋産婦人科医院
26	木	近藤医院
27	金	北秋中央病院
28	土	奈良医院
29	日	藤原医院
30	月	鷹巣病院
31	火	盛岡外科医院

歳末警戒実施中

～油断はきんもつ、年の暮れ～

あわただしい師走です。

人や車の動きも活発になり、何かと気ぜわしくなるのが年末です。

年末は、ドロボウや交通事故など、いろいろな犯罪や事故が発生します。

このため警察では、こうした犯罪や事故を防ぐため「特別警戒」を行います。みなさんも防犯に心がけて、事件・事故のない明るい年末・年始をおすごしください。鷹巣警察署

歳末です
ひったくりにご注意



町道で、もともと交通量の多い米代町線（七五七・三）と学校通線（六九一・二）は、アスファルト舗装のいたみが大きいことから、両線でアスファルト舗装の張り替え工事が行われました。

古いアスファルトを大型機械で掘りおこし、十一月中旬から天気の回復を待って、アスファルト舗装が急ピッチで行われ、時には翌朝までの突貫作業が続くなど、総工費三千四百二十五万五千円を投じて、十一月二十六日に完了。両路線は冬を前に路面が一新されました。

また、道路から掘りおこされた廃材は熱処理を行い、米代川堤防の防じん材として、幅四、延長千四百四十八に再利用されました。

米代町線と学校通線は 冬を前に舗装工事が完了



左から神成、相馬、前田、勝又さん

第1回東日本女子駅伝は 鷹巣勢の活躍で4位に

十一月二十四日に福島市信天ヶ丘陸上競技場を発着点として、第一回東日本女子駅伝競技が行われ、当町から秋田県を代表して四選手が出場。いずれも日頃の力を十分発揮して、四位に入賞する健闘をみせました。

九区間・四十二・一九五キロに、東京、群馬、茨城、千葉、宮城など十七チームが出場。ほとんどが社会人や大学生主体のチーム編成でしたが、秋田県は中、高校生が主力。その中でも三区の勝又由香さん（二年）と四区の前田朋恵さん（三年）が区間三位。七区の相馬祐貴子さん（三年）が区間ラップを奪うなど鷹巣中生が健闘。鷹巣農林高三年・神成伸子さんも六区で区間三位に入るなど鷹巣勢の活躍で上位入賞することができました。

コロンビア火山噴火救援金

十一月十三日から十四日にかけてコロンビアのアンデス山脈・ネバドデルリス火山の爆発による災害で死者は二万二千三百十四人に達し、さらに増えるものと懸念されています。

このため、日本赤十字社では、被災者の救援を行うため、救援金の受付を次により開始することになりましたので、町民の心あたたまる善意をお寄せください。

■名称「コロンビア火山噴火救援金」

■送金「秋田銀行中通支店 普通預金口座 二〇〇〇 一番 「日本赤十字社秋田県支部長」

緑のオーナー「分収育林」を募集中

鷹巣営林署では、一〇五十万円で緑のオーナーを募集しています。場所は綴子沢国有林です。十二月二十一日が締切りですから早めに鷹巣営林署庶務課（六二―一一五）へ申込んでください。

青空市場年末大売出し

野菜や山菜（ゼンマイ、フキ、アイコ）のほか、きのこ（さわもだし、さくらしめじ）豆（煮豆、黒豆、てんこ小豆など）、漬け物（たかな、長漬、なた漬）餅など正月用品

▽十二月二十三日午前八時から 役場裏で



子供の前では 夫婦ゲンカするな

公民館活動研究大会



町民の学習要求や高度な情報社会に対応した学習活動を進めるため、十二月一日午前九時から午後五時まで、中央公民館でことしで三回目の「公民館活動研究大会、生涯教育学習発表交流会」を開催しました。

教育の範囲も学校教育のみならず、幼児から青壮年と生涯をとらえて学習することが望まれています。さらに認識を深め具体的な進め方について研究しようということから、次の分科会ごとに活発な話し合いがされましたので紹介します。

■第一分科会「幼児教育」家庭におけるしつけ」
▽成長の段階に応じたしつけが

大切▽大人は一貫性をもったしつけをする▽金や物を余分に与えない▽我まんさせる、考えさせることも大切▽子供の前では夫婦ゲンカするな

■第二分科会「青少年教育」健全育成と親子のふれあい」

▽子供会行事は分散して、互に役割りを果たしていき時期にきている▽子どもの「孤立」を真陰に考えてやるべき。

■第三分科会「婦人教育」町づくりと婦人の役割」

▽学習したものは地域へ還元していく▽意欲のある人を掘りおこしていく▽学習テーマの設定で人の集まりがちがう▽産業とむすびつけることも大切。

■第四分科会「成人教育」町づくりと壮年世代のあり方」
▽利害が先に立つので実のある話ができていく▽農業のグチをこぼしては後継者も育たないし嫁の来てもない▽情報過多になっているので自から選択すべき▽時間に区切りをつけないと余暇はつくれない。

■第五分科会「健康づくりと生涯スポーツ」

▽スキー大会などだれでも滑れる企画をしてほしい▽クラブやグループに属していない人たを公民館で手助けしてほしい▽だれもが参加できるスポーツを確立してほしい

また「生涯にわたる学習と地域づくりをめざす公民館活動」と題して記念講演が行われ、秋田大学助教授・保田正毅氏は「公民館は子育て問題にも取り組むべきで、異年齢集団の中で子供が育っていく手だてを、意識的にやっていくことが必要であり、いろいろな世代と接触する機会をつくり出すことです。当然、地域の文化や産業、自然に触れる心も大切であります」と、一時間三十分にあたり、生涯教育の根本について力説されました。

参加した二百人余りの関係者は、熱心にメモを取りながら、知識を吸収していました。

郷土史年表

106

西暦	昭和	和	時	代	事
一九七八	昭和五三				○七月二十五～二十八日 日独交歓スポーツユース一行十三名来町、スポーツ、民泊、祭典などで親善を深めて離町す
					○七月十六～八月三十一日 町営墓地公園第一次永代使用分譲開始
					○七月 中央公園「いこいの森」造成キャンプ場など完成
					○七月二十二日 青空市場開設三周年記念セール
					○七月 53～54年度、県指定「福祉の町づくり」スタート
					○八月六日 全日本大学選抜相撲秋田大会
					○八月十六日 歩行者天国
					○八月 全国ちびっこ相撲大会で中央小の畠山清暢君が優勝、当町から二年連続横綱誕生
					○九月十五日 鷹巣中学校で創立二十周年記念式典、約千五百人が出席
					○十月 特急「白鳥」鷹巣駅に停車、これですべての列車の停車駅となる
					○十月 町連合青年会が会費制結婚披露宴を模擬で実演、合理化をよびかける
					○十月 町体育協会が、社会体育優良団体として文部大臣表彰を受ける
					○十一月 町営住宅南鷹巣に二十八戸完成

(次号に続く)



少年の健全育成で事業所巡回

毎月5日は「少年の日」ということで、地域の少年を健やかに育てる活動を、少年保護育成委員会と鷹巣警察署で実施していますが、12月4日から6日まで職場を巡回して映写会を行いました。今回は、女性の多い職場の事業主の協力をえて実施されたもので、「10代の非行と親の責任」をテーマに、反抗期の少年を持つ親の役割が示され、話題が広がりをみせていました。



国民年金制度が来年4月より大幅に改正されることから、12月2日午前10時から中央公民館で、年金委員協議会（佐藤金治郎会長）の研修会が開かれました。サラリーマンの妻などはこれまで任意加入でしたが、明春から夫の厚生年金保険料に含めて天引するなど、改正点が多いため、70人をこえる出席者は、熱心に説明を聞きながらメモを取っていました。

制度改正にともない猛勉強



人権の共存を願い街頭啓蒙

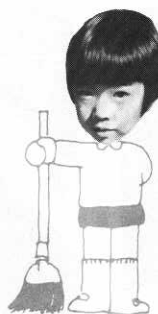
互いに相手の立場を考えて豊かな人間関係をつくろう…と、12月4日から10日まで人権週間が実施されていますが、6日午前9時から出川町長を「一日人権擁護委員」に委嘱して、街頭や職場を訪れ、チラシなどを配布して啓蒙に努めました。その後、中央公民館で委員による困りごと相談所が開設されましたが、家庭不和や財産相続など10数人が訪れていました。

鷹巣阿仁部の陶器づくりは静かなブームを巻き起こし、老人から若者まで多くのグループが陶芸を楽しんでいます。同地区の同好者が作品をもちよる『作陶展』が、11月22日から24日まで鷹巣中央公民館で開催されました。鷹巣阿仁部から6団体250点が出品され、花器や茶器、香炉など、素人とは思えない出来ばえに訪れた観覧の目を引きつけていました。

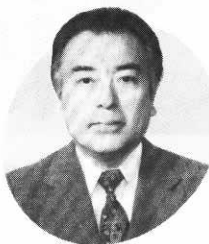
自慢の作品250点を展示



の広場



中央保育園
ちば ゆうすけくん(6歳)



近藤 次夫氏

町では、消費者の会と共催で十一月二日から四日は産業祭の会場で、十一月七日から二十三日までは中央公民館ロビーを会場に、省エネをテーマにした消

これまで「我が家の省エネ」をテーマに、それぞれの方から感想を述べてもらいましたが、みなさんの感想や考えがいかされるようにということから、役場商工観光課長・近藤次夫氏から助言していただきました。



オモト
ユリ科

暖地の樹下に生える常緑の多年生草木。漢名では万年青と書く。果は球形で赤熟するも、まれに黄色のものもある。昔から人々に愛好されているので品種も多い。正月の生花にも使う。

(南小学校 畠山 益穂先生)

費生活展を開いたところでした。例えば「洗濯物は2kgを一回にまとめて洗った場合と、二回に分けて洗った場合とは、一年間で約一万七千円の差」となどと、具体的な節約方法を示したパネル十四枚を展示しながら、電気や水道、ガスのむだづかいに注意を呼びかけたものです。おかげさまで大勢の人出の目にとまり、関心をもっていたいたものと考えております。さて、四人の方が「わが家の



両親からの送り物が楽しみ

東京都杉並区・石岡 裕邦 (30)



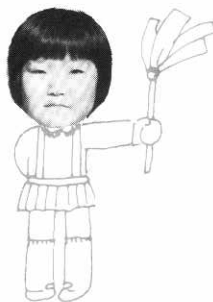
東京での生活も早いものでもう十二年目になります。現在は、東京で広告の企画制作の仕事をしております。パンフレットやポスターを作ったりと、メ切りに追われ、あわただしい毎日を送っております。今年も大館市役所から「アメッコ市」のポスターの依頼があり、現在制作中であります。

今年の夏は、十二年ぶりで七月のお祭りに帰省いたしました。そのおり、鷹巣町三周年記念誌を目にしまして、「すばらしい編集とデザインのおかげで記念誌」と感じました。東京での生活の中で楽しんでいますと、月に一度、鷹巣の両親から送られてくる宅配便であります。リンゴ、キノコのかんづめ、キリタンポなど、ふるさとの味がぎゅーしりとつめられて送られてきます。鷹巣料理を味わいながら、リンゴのつつんであった新聞紙を一枚一枚のばして、鷹巣町のニュースを読んでおります。ただ、両親二人を鷹巣にのこしての上京のため、大雪のニュースなど見ますと、雪おろしのことが心配になります。今年、雪が少ないことを祈っております。

△裕邦さんは、松葉町・石岡喜正さんの長男です。



中央保育園
すずきむつこちゃん(6歳)



みんな



「省エネ」を発表されました。それぞれ、年代によって、省エネのタイプが現われ、なるほどと深く感心させられました。

沢田さんの床暖房(省エネ・オンドル)は、なんともうらやましい限りの一言です。雪国の暮らしの中に、どんなに沢山の利点をもたらすものか、一石三鳥というところです。機会をみて、構造や建築経費、燃料の経済性、管理面、普及性など、ぜひご紹介いただきたいものです。

田村さんの薪ストーブの効用は、省エネや炭、灰の再利用ばかりでなく、家族での仕事の分担、特にお年寄りの仕事はとも大事なことです。

河田さんは、家計簿から、暮らした様子を点検しており、「家計簿が省エネの知恵袋です」と



大掃除

もうお正月
準備の大掃除

にとりかかる家庭も多いことでしょう。一度にするのは大変ですから、空いた時間に少しずつ進めましょう。

ガラス磨きは、汚れが水分を含んで落ちやすい午前中か、曇りの日を選びます。普通の汚れなら水でつく絞った布で、汚れがひどい時は洗剤を使い、ガ

いつておられます。

佐藤さんは、省エネといわれても実感のない時代に育った方でしょう。家庭に入って、いいよ、ぬるま湯からの脱皮を誓ったようです。

ところで、あなたの家の省エネは、いかがでしょうか。ちょっととした心づかい、気くばりが実は省エネの窓口なのです。「わが家は、これならやれる」という、小さくとも確かな省エネ対策をかげ、まず実践あるのみです。物の豊かさにどっぴりつかつたいまの生活態度を、節約、有効利用、再生、創意工夫など省エネ・省資源のメガネでじっくり見つめてみる時期が、到来したのではないでしょうか。町中から、この運動が展開されますことを期待してやみません。

ラス面に湿り気が残っているうちに乾いた布でふきとります。アルミサッシは水ぶきとからぶきで、酸やアルカリなどの強い洗剤はなるべく使わないようにしてください。

溝にたまったほこりは掃除機で吸いとり、古歯ブラシなどではきだすとよいでしょう。割りばしのさきに湿らせた布をまきつけて、汚れをこすり取る方法もあります。

年末まで、家事の計画を立て仕事を進めたいものです。

明治33年10月に奥羽線大館・鷹巣間が開通。昭和11年に阿仁合線が全線開通するなど、鷹巣駅は郡都の玄関口として、多くの乗降客で賑わいをみせていた。古い駅舎は入口付近に売店があり、左側には松が生え、石を置くなど風流なものだった。現在の駅舎は昭和34年10月に完成したものです。



たかのすの昔

おしらせ



一線美術会運営委員 九島章二氏

十二月の健康相談

十二月の健康相談は、次のとおりです。
成人健康相談は、二十五日です。

時間は、午前九時三十分から午後三時まで、血圧測定のほか尿検査、体重測定など行います。
また、午前中は健康教育で、高血圧の日常生活、脳卒中予防について、午後からは健康体操などを行います。
場所は、中央公民館保健相談室です。

献血にご協力を

献血車が十二月十九日(木)に巡回してきますので、多くの町民がご協力くださるようお願いいたします。

時間と場所は次のとおりです。
▽加藤自動車整備工場前(午

前九時から九時三十分) ▽平塚自動車整備工場前(午前九時五十分から十時四十分) ▽北秋信用組合前(午前十一時から午後〇時三十分) ▽北秋中央病院前(午後二時から四時)

年末・年始役場の仕事

年末、年始の役場関係の事務は、十二月二十九日から明年の一月三日まで休みとなります。
なお、税務課徴収係では三十日(月)事務を行いますので、税金の納付など取り扱います。

年末のゴミ収集

ゴミ収集は十二月三十日(月)までは、日程どおり実施します。
年末、年始は十二月三十一日から来年の三日まで休みますので、各家庭では、計画的に整理し、休み中ゴミを出さないようご協

力をお願いします。

一月十五日(成人の日)の収集日は、週二回区域(鷹巣地区舟場)は休みます。週一回の地区は日程どおり収集します。

また、糠沢町営ゴミ埋立地は、冬期間(六十一年一月〜三月)閉鎖します。この間は、藤株方面、徳左エ門谷地町営ゴミ埋立地(一月一日〜一月三日までは閉鎖)へ運搬してください。

水道検針日が変更

水道メーターの検針日が毎月末日としておりましたが、十二月の検針日は二十五日、二十六日の二日間行います。

これからは積雪期にはいりまずので、メーター取り付け箇所の除雪等、ご協力をお願いいたします。

善意

▽伊勢町 佐々木圭子さんから衣類他七点
町社会福祉協議会へご寄付くださいました。

ご芳志に深く感謝いたします。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に深く感謝いたします。

▽根木屋敷 佐藤佐治郎さんから亡母ヨシさんの香典返し

▽南鷹巣 近藤忠夫さんから亡妻ナツさんの香典返し

▽大町 和田信さんから亡父茂雄さんの香典返し

▽藤株 佐藤嘉朗さんから亡妻テツさんの香典返し

▽小森 佐藤春男さんから亡父惣一郎さんの香典返し

▽松葉町 河田健一郎さんから亡妻カツさんの香典返し

▽上野 畠山政蔵さんから亡妻エミさんの香典返し

慶弔だより

11月16日〜11月30日

誕生おめでとうございます

畠山菜保子(誠一) 長女旭町
庄司美幸(美幸) 長女糠沢
小笠原隆俊(正耕) 三男前山
齊藤貴洋(義光) 長男舟場
三日田和彦(武彦) 二男住吉町
佐々木星(一志) 二男新屋敷町
河田準光(志朗) 長男住吉町
武田知穂(幸一) 長女深関
鈴木智裕(孝) 二男伊勢町
成田朋世(直敏) 三女四渡

亀山 保謙吾 長男田沢

二人の前途を祝福いたします

小塚雅行 元町

近藤亮子 松葉町

河田秀寛 元町

吉野学子 二ツ井町

佐藤弘清 糠沢

小塚純子 堂ヶ岱

武田篤志 前山

福田道代 幸町

布田英範 品類

下坂美奈子 藤里町

近藤牧子 中屋敷

佐藤貴子 合川町

武田悟 あけぼの町

佐藤寿寛 深沢

神谷トモ子 小森

舛谷誠 上小阿仁村

三戸愛実 大町

藤原 鹿角市

おくやみ申しあげます

戸沢喜久夫(50歳) 新田中
山田サン(84歳) 前野
山田エミ(53歳) 上野
松岡サト(75歳) 摩当
藤嶋民三郎(77歳) 新井町
中村ツヨ(71歳) 住吉町
武田小四郎(62歳) 花園町
関チエ(78歳) 旭町

固定資産税の第四期は

十二月二十五日までです